

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学病院歯科・歯科口腔外科における周術期患者に対する介入状況の実態

1. 研究の対象および研究対象期間

2018年1月1日～2022年3月31日までの間に、当院麻酔科医師より歯科受診を勧められて当院歯科・歯科口腔外科を受診した方

2. 研究目的・方法

2018年1月より、昭和大学病院歯科・歯科口腔外科では当院麻酔科の術前外来の診察を受けた方を対象に、周術期口腔機能管理として術前から術後にかけて継続的な歯科介入を開始しました。そこで、以下の項目を研究内容として設定しました。

- ① 歯科受診件数や主となる診療科、疾患などの患者情報について統計をまとめる
- ② 術前、術後の口腔ケアと肺炎、感染性心内膜炎、敗血症など術後感染症の発症率の関連性を検討する
- ③ 歯科による介入と術中、術後の歯科に関連する医療事故（歯の動揺、脱落、誤飲、義歯破損など）の発生率の関連性を検討する

これらの情報を患者診療録よりデータを採取しまとめることで、周術期に歯科が介入することの有用性を明らかにし、今後さらなる医科歯科連携を推進することを目的としています。

研究期間

2018年1月1日～2022年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の項目の情報について、患者診療録より採取します。

- ・ 歯科診査項目：診察日、口腔内の状態の記録、歯周ポケット検査、パノラマX線写真
- ・ 歯科介入項目：口腔ケア実施内容、固定処置、マウスピース作成、抜歯、義歯調整など
- ・ 患者背景：年齢、性別、身長、体重、診断病名、既往歴、現病歴、併用薬、入院日、転入日、転棟日、退院日、在棟期間、入院期間、転帰、入院時入院形態
- ・ 臨床検査項目：血液、生化学、細菌培養検査の結果
- ・ バイタル検査：体温、血圧、心拍数、呼吸数

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学口腔ケアセンター 氏名：刑部 月

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8172